

高圧ケーブル工事技能認定講習携行品 解説

携行品 名称	解説	注意事項	
ペンチ・ドライバー 電工ナイフ・ニッパ スケール(巻尺)	・電気工事の基本工具です。必ず一人ひとりでご準備下さい。	・カッターナイフは使用不可です!! ・電工ナイフの手入れをお願いします。 (切れないナイフは怪我のもとです) ・ケーブルシースや絶縁体は固いものです。必ず保護用(切創防止)の手袋で作業願います。 (安全の配慮は認定の評価項目です。)	個人装備
ハサミ	普通のハサミをご準備下さい。ビニールテープ、紙テープを切るのに使用します。		個人装備
(※注) 焼ゴテ+トーチランプ (ガストーチ可)	・ケーブルの遮蔽層に接地線をはんだ付けするのに使用します。 ・会場では電気こては使用できません。 ・最近では、携帯用のガス式はんだこてを利用する方が多くなっています。	・やきごて本体は、重さ500g程度、長さ30～40cmのものが使いやすいです。(ネット価格で6,000円程度) ・トーチは家庭用のガストーチでも構いません。 ・携帯用ガス式はんだこてを使用する場合は、電気こて換算で200W相当のものでなければ、うまく施工できません。また、コテ先は円錐タイプでなく、平たくなっているものをご準備下さい。(商品名では「コテライザー150オート」(ネット価格で14,000円前後))	原則として個人装備 グループや友人と参加する場合は2～3人で共有可
布ヤスリ(100番程度)	・絶縁テープをケーブルシースに密着させるため、ケーブルシースの表面をやすり掛けします。	・紙やすりでも使用できますが、作業性が悪いので、布やすりをご準備下さい。	個人装備
ノギス	・絶縁テープが規程通り巻かれているか、外径を計りながら作業します。	・小さいものでは、外径を計れません。長さが20～30cm程度のものをご準備下さい。	グループや友人と参加する場合は2～3人で共有可
金ノコ	・ケーブルの切断(仕上げの寸法取り時)に使用します。ケーブルカッターは導体を押し切るためつぶれやすく使用できません。		個人装備
甲丸ヤスリ(金ヤスリ)	・ふつうの金ヤスリで構いません。導体先端部の面取り(バリ取り)に使います。		個人装備
ビニールテープ	・一般に使用するビニール絶縁テープです。マーキングや仮止めに使います。	・黒色はシースとの見分けがつきにくいので、できれば避けて下さい。	個人装備
洗浄剤(無水エタノール・ベンジン等)	・絶縁体等の清掃に使います。	・無水エタノールを推奨しますが、ベンジンでも構いません。ともに薬局で売ってます。(無水エタノールで600～700円、ベンジンで150～300円 100ccもあれば十分です) ・中性洗剤は使用できません。 ・シンナーやラッカーの薄め液は、絶縁体を痛めるので厳禁です。	個人装備
ウエス	・紙タイプは電気工事用のもの以外は避けて下さい。(ケバ立ちのない布も可)		個人装備
油圧式または手動圧着器(38口)	・屋内端末の導管端子38sqを圧着します。 手動式でも油圧式・電動式でも構いません。		グループや友人と参加する場合は2～3人で共有可
マーカーペン(白色)	・ケーブルシース等の寸法取りをする時のマーカーです。	・絶縁体等にマーキングするときは、必ず剥ぎ取る位置に行い、マークが絶縁体に残らないようにします。 (厳守)	個人装備
ノート筆記用具(確認試験があります)	・ボールペンでも鉛筆でも構いません。筆記試験があります。		個人装備
ごみ袋	・講習会で使用したケーブル、消耗品の残材、屑類をお持ち帰り頂くため、大き目のごみ袋をご準備下さい。		個人装備

○その他必要と思われるもの→傷薬、絆創膏、保険証 講習中ナイフ等による怪我は全て自己負担です

(※注)焼きゴテ・トーチ／はんだごての調達には、時間を要する場合があります。準備着手はお早めに！！

本講習は、基本的事項をしっかりと身に付けるための講習です。講師の説明をよく守り確実な技能を身に付けて下さい。